

○平成 26 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会会議(平成 27 年 2 月 21 日開催)議事録

1 日 時 平成 27 年 2 月 21 日 (土) 午後 3 時 30 分から午後 4 時 5 分

2 場 所 東京国際フォーラム ガラス棟 610 会議室

3 出席者

会長・水戸市長
高橋 靖

副会長・足利市長
和泉 聡

副会長・日田市長
原田 啓介

水戸市教育委員会教育長
本多 清峰

日田市教育委員会教育長
三笥 眞治郎

水戸商工会議所会頭
和田 祐之介

足利商工会議所会頭
早川 慶治郎

日田商工会議所会頭
高山 英彦

水戸市世界遺産登録検討
専門委員
鈴木 暎一

足利市世界遺産検討会議
メンバー
橋本 昭彦

茨城県教育庁
文化課長
小沼 和美

栃木県教育委員会事務局
文化財課長
荷見 晃

大分県教育庁
文化課長
山口 博文

備前市長
吉村 武司

備前商工会議所会頭
長崎 信行

備前商工会議所専務理事
内田 敏喬

4 議題

報告第 1 号 平成 25 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告について

認定第 1 号 平成 25 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について

認定第 2 号 平成 26 年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算について

協議第 1 号 今後の世界遺産登録・日本遺産認定に向けた取組について

5 会議の内容

開会・挨拶等

○事務局 定刻となりましたので、只今から、教育遺産世界遺産登録推進協議会会議を開会いたします。

開会に当たりまして、本協議会の会長を務めます水戸市の高橋 靖市長からごあいさつ

を申し上げます。高橋会長，よろしくお願ひいたします。

【高橋水戸会長あいさつ】

- 事務局** 高橋会長，ありがとうございました。
続きまして，協議会の副会長を務めます，栃木県足利市の和泉 聡市長，大分県日田市
の原田 啓介市長にもごあいさつをいただきたいと思ひます。
はじめに，足利市の和泉副会長，よろしくお願ひいたします。

【和泉副会長あいさつ】

- 事務局** 和泉副会長，ありがとうございました。
続きまして，原田副会長，よろしくお願ひいたします。

【原田副会長あいさつ】

- 事務局** 原田市長，ありがとうございました。
本日は，岡山県備前市から吉村 武司市長の御出席をいただいております。吉村市長か
ら，ごあいさつをいただきたいと思ひます。吉村市長，よろしくお願ひいたします。

【吉村備前市長あいさつ】

- 事務局** 吉村市長，ありがとうございました。
それでは，これより議題に移らせていただきます。
ここからの議事進行につきましては，高橋会長にお願ひいたします。高橋会長，よろし
くお願ひいたします。

報告第1号 平成25年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告について

- 高橋会長** それでは，議事に入ります。報告第1号 平成25年度教育遺産世界遺産登録推進協議
会事業報告について，事務局から説明をお願いします。

- 事務局** それでは，報告第1号 平成26年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業報告につつま
して御説明いたします。2ページをお開きください。

「1 協議会の開催等」といたしまして，主なものをご報告いたします。平成25年5月
7日に幹事会を開催し，議題，会場は右記のとおりです。

以下，5月21日に第1回教育遺産世界遺産登録推進国際シンポジウム実行委員会，6
月11日に第1回専門部会B，7月29日に第1回専門部会A，同日事務連絡会議を開催し，
岡山県備前市にもご参加いただきました。

8月29日に文化庁との意見交換会，10月6日に教育遺産世界遺産登録推進国際シンポ
ジウム2013を足利市において開催いたしました。

10月13日に第2回専門部会A、1月25日に第1回専門部会C、3月26日に第2回教育遺産世界遺産登録推進国際シンポジウム実行委員会を開催いたしました。

「2 調査研究事業」といたしまして、昨年度に引き続き検討状況報告書素案の内容に厚みを加え、熟度を高めるため、専門部会や国際シンポジウムの開催等を通して、登録推進戦略、国内外の教育遺産の評価、資産の保存管理方策に関する調査研究を行いました。

現在の主な課題は、記載のとおりです。

「3 普及啓発事業」といたしまして、協議会ホームページに多言語化の機能を追加いたしました。親子向けパンフレットを作成し、3市の小中学生に配付いたしました。

説明については以上でございます。

○高橋会長 只今の事務局の説明について、御質問や御意見等がありましたら、お願いいたします。ございませんか。御質問等がないようでしたら、次の議題に移らせていただきます。

認定第1号 平成25年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について

○高橋会長 次に、認定第1号 平成25年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 それでは、認定第1号 平成25年度教育遺産世界遺産登録推進協議会歳入歳出決算につきまして御説明いたします。

6ページをお開きください。歳入歳出決算書でございます。歳入といたしまして、水戸市、足利市、日田市の負担金3,660,000円、24年度からの繰越金といたしまして417,868円、諸収入といたしまして、預金利子298円を加えまして、4,078,166円でございます。

歳出といたしましては、協議会を2回開催するところが、1回となり、また、合同の専門部会を開催しなかったため、報償費、旅費不用額が出ておりますが、委託料といたしまして、親子向けパンフレット作成業務委託、ホームページ自動翻訳システム管理業務委託、足利市で開催しました国際シンポジウムの補助金などで、歳出の合計といたしまして2,968,224円を支出いたしました。歳入から歳出を差し引きました1,109,942円を次年度に繰り越しいたします。

7ページ目に、規定に基づき、足利市、日田市の会計管理者にそれぞれ7月17日、7月28日に監査をいただいたところでございます。

説明については以上でございます。

○高橋会長 只今の事務局の説明について、御質問や御意見等がありましたら、お願いいたします。ございませんか。

それでは、認定第1号につきましては、この内容により認定することとしてよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

○高橋会長 ありがとうございました。

認定第2号 平成26年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算について

○高橋会長 それでは次に、認定第2号 平成26年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・

予算について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 それでは、8ページをお開きください。

平成26年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算について御説明いたします。

平成26年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画・予算につきましては、別紙のとおり専決処分をいたしましたので、その内容を報告し、認定に付するものでございます。

9ページをお開きください。

初めに、平成26年度教育遺産世界遺産登録推進協議会事業計画でございます。

本年度の事業といたしましては、「1 調査研究事業」、「2 普及啓発事業」の2つを計画の柱としております。

事業の内容等につきましては、資料の記載のとおりでございます。

10ページをお開きください。

その他の事業といたしましては、記載のとおり実施の予定でございます。参考といたしまして、平成26年度事業内容といたしまして、記載のとおり幹事会、事務連絡会議、専門部会、国際シンポジウム等の事業を実施してまいりました。

続きまして、資料12ページをお開きください。こちらに、日田市で開催いたしました国際シンポジウムの様子を掲載しておりますの、ご覧いただければと思います。

次に、13ページでございますが、平成26年度教育遺産世界遺産登録推進協議会予算について御説明いたします。

歳入・歳出でございますが、それぞれ5,474,000円でございます。13ページの「別表歳入歳出予算」に内訳を記載しております。

14ページをお開きください。

歳入歳出事項別明細書でございますが、歳入は負担金といたしまして3,576,000円、繰越金といたしまして1,109,000円、諸収入といたしまして789,000円でございます。

15ページをご覧ください。

歳出でございますが、運営費といたしまして、「1 事業費」が5,237,000円、事務費が236,000円、計5,473,000円でございます。内訳等につきましては、右記のとおりでございます。予備費といたしまして、1,000円でございます。

説明については以上でございます。

○高橋会長 ここで、私より皆様にお詫びを申し上げます。本来であれば、平成26年度の事業計画・予算については、年度の早い時期に会議を開催し、議決すべきところを日程の都合で、本日の開催となり、これまで専決処分に対応してまいりました。4市の市長の日程調整はなかなか難しいですが、平成27年度は早い時期に会議を開催してまいります。申し訳ございませんでした。

それでは、只今の事務局の説明について、御質問や御意見等がありましたら、お願いいたします。

ございませんか。

それでは、認定第1号につきましては、この内容により認定することとしてよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

○高橋会長 ありがとうございます。

協議第1号 今後の世界遺産登録・日本遺産認定に向けた取組について

○高橋会長 それでは次に、協議第1号 今後の世界遺産登録・日本遺産認定に向けた取組について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 それでは、16ページの協議第1号 今後の世界遺産登録・日本遺産認定に向けた取組について御説明いたします。

初めに、1として、国の動向でございますが、文化庁においては、文化財を活用した地方創生、クールジャパン戦略の一環として、来年度新たに、日本遺産の認定事業を創設することとしております。

こうした国の動向の中で、2として、水戸市・足利市・日田市の3市で構成する、教育遺産世界遺産登録推進協議会の活動状況でございますが、昨年11月、日田市で開催されました国際シンポジウムにおいて、備前市の参画に向けた取組を継続し、日本遺産への認定も視野に入れた活動を共同して進める旨、3市長が合意に至ったところでございます。

これを受け、3として、日本遺産認定に向けた取組状況でございますが、これまでに2回ほど、推進協議会の構成3市と備前市、文化庁を交えた事務連絡会議、意見交換会を開催した結果、テーマを「世界に誇る日本の教育」と定め、点線枠で囲んだストーリーを作成したところでございます。

また、日本遺産認定後の期待できる効果といたしましては、文化財群の国際的な知名度を高め、観光や教育の振興、世界遺産登録に向けた機運の醸成につながるものと考えております。

次に、4として、今後の進め方でございますが、世界遺産登録・日本遺産認定に向け、備前市の参画が得られることとなりましたので、新たに4市の広域連携による取組を推進してまいります。

説明については、以上でございます。

○高橋会長 只今の事務局の説明について、御質問や御意見等がありましたら、お願いいたします。ございませんか。

今後の進め方ですが、吉村市長、どうでしょうか。

○吉村市長 日本遺産認定を目前に、今後は備前市も皆様と一緒に文化庁等に対して活動していきまじ、4市合同での世界遺産登録に向けての間違いない契りを出させていただきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願い申し上げます。

○和泉副会長 昨年の国際シンポジウムで藤原先生のお話が大変参考になりました。

今でも世界や欧米人から尊敬される儒学の考え方の東の端が日本で、それを象徴するコンテンツが水戸市であり、足利市であり、備前市であり、日田市であると。

藤原先生のアドバイスを受けてからの動きはどうなっていますか。

○事務局 日田市では、藤原先生からさらに詳しい話を聞いてまいりました。日田市単独の事業ですが、世界遺産登録推進の講演会に、藤原先生にお越しいただき、日田市の専門委員の先

生と協議を行う予定でございます。今後、藤原先生のご協力をいただけるかどうか、話してまいります。

○和泉副会長 4市のうちどこかが、藤原先生と繋がっていくのは、世界遺産登録への近道になると思います。

○高橋会長 日田市だけでなく、4市の共通認識として持つよう事務局に指示いたします。
備前市の吉村市長から力強いお話をいただきまして、当協議会への参加のご意向が表明されました。皆様いかがでしょうか。

【多数の拍手あり】

○高橋会長 満場一致ということで、今後、備前市を加えた4市で世界遺産登録を目指してまいりますと思います。この際ですので、4市長共同声明を発表したらどうでしょうか。
暫時休憩といたします。

【暫時休憩】

○高橋会長 会議を再開いたします。それでは、他に御意見等がございませんでしたら、休憩中にご確認いただいた4市長共同声明を決定し、会議後、共同記者会見で発表いたします。

その他ございますか。

それでは、以上で、協議会を終わりにいたします。本日は、ご協力いただきまして、ありがとうございました。